

2-8 ふれあい荘看護状況

1. 受診状況

診療科	月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
内科	実人数	16	18	7	18	21	16	8	11	11	5	16	12	159
	延人数	20	21	8	19	27	19	11	11	17	5	18	15	191
整形外科	実人数	1	1	0	1	0	1	1	0	0	1	2	1	9
	延人数	1	1	0	2	0	1	1	0	0	2	2	1	11
歯科	実人数	2	3	3	3	5	2	3	4	4	0	3	2	34
	延人数	2	3	3	3	5	3	5	6	5	0	3	3	41
泌尿器科	実人数	2	3	2	2	5	3	3	3	2	3	1	1	30
	延人数	2	4	5	3	6	3	4	3	4	6	2	1	43
皮膚科	実人数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	延人数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
眼科	実人数	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1
	延人数	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1
外科	実人数	0	0	1	0	0	1	0	0	0	0	0	0	2
	延人数	0	0	1	0	0	1	0	0	0	0	0	0	2
脳外科	実人数	0	1	0	1	0	1	0	0	0	0	0	0	3
	延人数	0	1	0	1	0	1	0	0	0	0	0	0	3
婦人科	実人数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	延人数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
神経内科	実人数	1	1	1	1	1	1	2	0	2	0	1	1	12
	延人数	1	1	1	1	1	1	2	0	3	0	1	1	13
耳鼻科	実人数	1	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	2
	延人数	1	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	2
循環器科	実人数	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
	延人数	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
精神科	実人数	0	0	1	0	0	1	0	0	0	0	0	1	2
	延人数	0	0	1	0	0	1	0	0	0	0	0	0	2
往診	実人数	0	1	1	3	0	2	1	1	15	30	3	3	60
	延人数	0	1	2	3	0	2	1	1	15	30	3	3	61
総計	実人数	24	28	16	29	32	28	20	19	34	39	26	21	316
	延人数	28	32	21	32	39	32	26	21	44	43	29	24	371

2. 医療処置及び検査等 (実人数)

内容	月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
インシュリン注射		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
排便促進剤		80	80	80	80	80	80	80	80	80	80	77	74	951
摘便		1	2	2	1	1	1	3	3	3	2	2	3	24
皮膚処置		10	10	10	7	8	8	8	7	6	8	10	8	100
解熱鎮痛剤		8	8	5	4	5	2	5	11	27	36	8	6	125
褥瘡		0	0	2	2	2	2	3	2	0	0	0	0	13
創傷		6	6	6	3	4	4	5	6	6	8	8	8	70
湿布薬		3	3	3	0	0	0	1	1	1	3	5	5	25
貼用薬(心臓、気管支)		2	2	3	3	3	3	4	5	5	3	2	3	38
点眼		6	6	6	6	6	6	7	7	7	6	8	11	82
吸入		1	1	1	1	1	1	0	0	0	0	0	0	6
点滴		5	2	0	3	2	3	2	1	9	14	5	2	48
膀胱洗浄		2	2	2	0	0	2	1	1	1	1	1	1	14
胃ろう処置		1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	12
その他		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
計		125	123	121	111	113	113	120	125	146	162	127	122	1,508

3. 入院状況

性 別	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
男 性(実人数)	1	1	0	0	1	0	0	1	1	3	2	0	10
女 性(実人数)	3	1	2	1	0	3	3	1	3	5	4	2	28
合 計	4	2	2	1	1	3	3	2	4	8	6	2	38
延入院日数	12	48	42	18	25	17	45	32	46	128	57	12	482

4. 入院理由

理 由	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
脳疾患	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
呼吸器疾患	0	1	1	0	1	2	2	1	2	6	2	0	18
循環器疾患	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	2
整形外科疾患	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
消化器疾患	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1
泌尿器疾患	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	2	4
その他	2	1	1	1	0	1	0	0	2	2	2	0	12
合 計	4	2	2	1	1	3	3	2	4	8	6	2	38

5. 原因別死亡人数

病 名	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
心疾患	1	0	0	0	0	0	0	0	0	2	1	0	4
肺炎	0	0	0	0	2	0	1	0	0	0	2	0	5
老衰	0	1	1	3	1	1	0	1	1	5	3	3	20
脳血管障害	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	1
悪性新生物	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
呼吸不全	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	6	0	0	6
合 計	1	1	1	3	3	2	1	1	1	13	6	3	36

2-9 ふれあい荘給食状況

(1) 行事食などの主な献立

月日	行事	主な献立
4月 26日	戦国武将～大阪	山菜御飯、すまし汁、鱈の旨味醤油焼、きんぴら、菜の花酢味噌かけ、オレンジ
5月 25日	戦国武将～仙台	炊き込みご飯、すまし汁、鶏肉の仙台味噌焼き、若芽の炊き合せ、彩ピーマン、ずんだケーキ
6月 22日	戦国武将～鹿児島	さつますもじ、茶節、豚しゃぶ、さつまいもがね揚げ、しらす和え、芋ようかん
7月 7日	七夕	七夕ちらし、そうめん、ふんわり天のあんかけ、きゅうりのツナ和え、水ようかん
7月 22日	土用の丑の日	うなぎちらし、すまし汁、豆腐のカニあんかけ、ほうれんそうとしらすのお浸し、スイカ
7月 25日	戦国武将～東京	麦ご飯、すまし汁、天ぷら、野菜の田楽、筍とふきの煮物、水ようかん
8月 13日	お盆メニュー	ゆかりご飯、味噌汁、夏野菜天ぷら、煮しめ、白菜の酢の物、みかんゼリー
8月 24日	戦国武将～広島	茶飯、そば、メバルのレモン焼、しんじょうのあんかけ、紅白なます、三色煮豆、みかんゼリー
9月 16日	敬老会	御飯、すまし汁、いとより鯛の雪花蒸し、秋野菜の煮しめ、菊花なます、マロンババロア
9月 28日	戦国武将～山梨	信玄寿司、ほうとう風汁、鶏肉のワイン蒸し、炊き合わせ、白菜の塩昆布和え、洋梨缶
10月 12日	芋煮会	焼きおにぎり、芋煮汁、さんまの蒲焼、かぶのそぼろ煮、バナナ
10月 26日	戦国武将～長野	こねつけ、きのこ汁、ますの蒲焼き、白和え、セロリと油揚げの炒め煮、りんごの赤ワイン煮
11月 8日	手打ち新そば	栗御飯おにぎり、手打ちそば、天ぷら、菊とワカメの酢の物、リンゴムース
11月 24日	戦国武将～滋賀	御飯、かき玉汁、魚のたまり醤油焼き、豚肉と根野菜の味噌煮、かぶと胡瓜のなます、えび玉、醤油プリン
12月 14日	戦国武将～石川	かに御飯、めった汁、ぶり大根、茄子のオランダ煮、恵比寿寒天、りんごのコンポート
12月 23日	クリスマス会	にぎり寿司、味噌汁、茶碗蒸し、春菊の白和え、ヨーグルトムース おやつ:ケーキ
1月 1日	元旦メニュー	御飯、雑煮風汁、カレイの煮つけ、茶碗蒸し、栗きんとん、みかんゼリー
1月 26日	戦国武将～広島	御飯、味噌汁、鶏肉の塩糍焼、のっぺ、春菊のくるみ和え、りんごコンポート
2月 28日	戦国武将～熊本	高菜御飯、呉汁、魚のあらだき風、しらすとセロリの炒め物、漬物、みかんゼリー
3月 3日	ひな祭りメニュー	ちらし寿司、すまし汁、天ぷら(エビ、たらの芽)、いんげんの胡麻和え、桜ケーキ
3月 27日	戦国武将～愛知	信長ごはん、すまし汁、鱈の葱味噌焼、ふきとはんぺんの煮物、煮酢和え、水ようかん

(2) 食数

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
特 養	7,076	7,193	7,063	7,299	7,264	7,045	7,199	7,070	7,281	6,281	5,308	6,456	82,535
短期入所	1,658	1,760	1,596	1,368	1,452	1,316	1,306	1,312	1,237	845	891	1,150	15,891
計	8,734	8,953	8,659	8,667	8,716	8,361	8,505	8,382	8,518	7,126	6,199	7,606	98,426

(3) 給食栄養摂取状況

月	栄 養	エ ネ ル ギ ー (Kcal)	たん ぱ く 質 (g)	脂 肪 (g)	カ ル シ ウ ム (mg)	鉄 (mg)	ビ タ ミ ン A (μ g)	ビ タ ミ ン B1 (mg)	ビ タ ミ ン B2 (mg)	ビ タ ミ ン C (mg)
4月		1,561	58.5	39.6	784	10.6	836	0.98	0.96	87
5月		1,506	58.9	39.9	635	9.5	714	0.87	0.88	81
6月		1,500	56.3	39.1	581	9.1	714	0.82	0.83	83
7月		1,419	55.7	32.4	725	7.7	850	0.68	0.79	77
8月		1,473	56.5	37.0	627	8.6	801	0.72	0.79	68
9月		1,522	58.5	39.4	767	11.5	828	0.87	0.90	87
10月		1,517	59.0	38.5	632	9.9	806	0.86	0.88	85
11月		1,514	58.1	39.1	689	10.5	863	1.17	0.96	82
12月		1,485	58.6	35.8	758	8.9	921	1.05	0.95	79
1月		1,480	57.8	35.6	637	8.69	868	0.71	0.78	63
2月		1,489	58.0	38.2	792	9.92	869	0.84	0.87	80
3月		1,476	58.3	36.3	789	12.0	842	1.22	1.05	71
平均		1,495	57.1	39.1	695	9.5	823	0.68	0.94	78
一人 あたり 基準量		1,547	57.9	34.2	638	6.3	634	1.00	1.11	100

(4) 食事形態一覧表

(毎月月末現在)

形 態 月	主 食				副 食					経 管 栄 養
	常 食	全 粥	ミ キ サ ー	合 計	常 食	き ざ み	ソ フ ト	ミ キ サ ー	合 計	
4月	14	46	11	71	15	34	15	7	71	7
5月	12	47	12	71	14	33	17	7	71	7
6月	12	49	13	74	15	34	15	10	74	5
7月	12	49	11	72	15	33	15	9	72	6
8月	14	48	11	73	17	34	13	9	73	6
9月	14	46	10	70	17	32	13	8	70	5
10月	14	47	12	73	18	33	12	10	73	6
11月	13	47	13	73	17	33	12	11	73	6
12月	12	46	12	70	16	31	12	11	70	6
1月	9	38	8	55	10	30	9	6	55	7
2月	12	37	8	57	11	30	10	6	57	7
3月	13	39	11	63	11	33	11	8	63	7
計	151	539	132	822	176	390	154	102	822	75
平均	12.5	44.9	11.0	68.5	14.6	32.5	12.8	8.5	68.5	6.2

3 ふれあい荘短期入所生活介護事業所事業

3-1 事業実績の概要

前年度に引き続き新型コロナウイルス感染症予防対策として、職員は感染症予防委員会で決められた曜日に抗原検査キットを使った検査や出勤前に体温測定を行い、利用者には家族を含めて利用前日に体調や県外の方との接触や行き来などの確認を行いながら事業の継続を行ってきました。しかし、令和4年度は特別養護老人ホームふれあい荘でクラスターが発生し、短期入所生活介護事業所では感染は発生しなかったものの受け入れを制限せざるを得ない状況になりました。その際は、家族に説明させて頂き継続したサービスの利用が必要な方を優先して、受け入れる様に調整し事業を止めることのないよう運営しました。利用中は余暇活動も制限の多い中、施設内でも楽しんで頂けるように催し物を企画し、レク活動にも取り組みました。

一方で、施設内クラスターをきっかけに特別養護老人ホームふれあい荘の入所者が減少し、定期的に短期入所生活介護事業所を利用していた方々が長期入所することになり、稼働率の低下にもつながりました。

3-2 事業の成果と課題

(1) 事業の成果

①新型コロナウイルス感染症による特別養護老人ホームふれあい荘のクラスター発生のため、一時的に受け入れ制限を行いました。対策の強化や徹底を行い短期入所生活介護事業所内では新型コロナウイルス感染症は発生しませんでした。

②職員の固定化により、利用者の状況把握や職員の連携強化がされサービスの質向上につながったと思われます。

(2) 事業の課題

①令和5年度より新型コロナウイルス感染症が2類から5類に移行されることで制度上全数把握が終了し、感染状況が把握しづらくなります。各関係機関や他事業所とのより密な情報共有や連携強化が必要であると思われます。

②稼働率の低下が顕著であるため、居宅介護支援事業所の介護支援専門員や家族の様々なニーズに応え、定期利用につながる支援が必要であると思われます。

③職員不足が深刻であり、介護職員の確保も課題であると思われます。

3-3 添付資料の主な説明事項

(1) 令和4年度の年間延べ利用率は、前年度より9.4%減少し、61.0%になりました。

(2) 令和4年度の年間利用実人数は、前年度より76人減少し、526人になりました。

(3) 令和4年度の年間利用延人数は、前年度より867人減少し、5,798人になりました。

3-4 利用実績

月 性別	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
利用実人数 (男性)	12	19	15	7	11	10	10	10	12	6	8	9	129
利用実人数 (女性)	41	40	36	36	36	37	35	33	29	20	26	28	397
合計	53	59	51	43	47	47	45	43	41	26	34	37	526
延利用人数	606	644	582	497	532	485	484	474	449	300	324	421	5,798
延ベット数	780	806	780	806	806	780	806	780	806	806	728	806	9,490
利用率 %	77.7%	79.9%	74.6%	61.7%	66.0%	62.2%	60.0%	60.8%	55.7%	37.2%	44.5%	52.2%	平均 61.0%

3-5 利用状況

(1) 月別利用状況

項目	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
稼働日数	30	31	30	31	31	30	30	30	31	31	28	31	365
利用実人数	53	59	51	43	47	47	45	43	41	26	34	37	526
利用延人数	606	644	582	497	532	485	484	474	449	300	324	421	5,798
新規利用者数	8	7	4	4	4	5	4	1	3	0	3	6	49
平均利用者数	20.20	20.77	19.40	16.03	17.16	16.17	15.61	15.80	14.48	9.68	11.57	13.58	15.9

(2) 要介護度別利用状況 (実人数)

要介護度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
要支援1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
要支援2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
要介護1	4	7	5	6	8	4	4	4	3	2	3	4	54
要介護2	18	20	13	11	12	15	12	11	8	4	6	10	140
要介護3	17	19	16	12	12	14	17	15	17	10	10	9	168
要介護4	10	11	11	9	9	11	10	9	9	6	9	8	112
要介護5	3	2	2	3	3	3	2	3	3	2	2	3	31
未認定者	1	0	4	2	3	0	0	1	1	2	4	2	20
身体障害者	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	53	59	51	43	47	47	45	43	41	26	34	37	526
平均介護度	2.75	2.68	2.61	2.67	2.53	2.87	2.87	2.84	2.95	2.85	2.68	2.65	2.75

(3) 要介護度別利用状況 (延人数)

要介護度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
要支援1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
要支援2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	2
要介護1	38	76	57	71	70	43	46	48	33	16	30	48	576
要介護2	208	199	127	103	125	154	131	123	102	73	84	128	1,557
要介護3	206	216	177	134	148	146	175	130	192	83	97	123	1,827
要介護4	113	129	138	111	109	118	111	135	95	85	81	87	1,312
要介護5	28	24	20	42	35	24	21	24	24	27	14	23	306
未認定者	13	0	63	36	45	0	0	14	3	16	18	10	218
身体障害者	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	606	644	582	497	532	485	484	474	449	300	324	421	5,798

3-6 行事の実施状況

月	行事
4月	25日 誕生会
5月	6日 母の日交流会
6月	17日 父の日交流会
	24日 誕生会
7月	20日 夏祭り
8月	19日 二十日盆花火大会
	26日 誕生会
9月	15日 敬老会
	28日 久保田イチ様宮古市最長寿お祝い（宮古市長来荘）
10月	12日 芋煮会
	13日 誕生会
	26日 レク大会
11月	1日 バスハイク
	18日 誕生会
12月	16日 誕生会
	23日 クリスマス会
2月	4日 節分行事
	14日 誕生会
3月	14日 誕生会

3-7 研修・会議の実施状況

月	内部研修・会議	外部研修・会議
4月	7日 ケアカンファレンス 14日 ケアカンファレンス 25日 ケアカンファレンス	
5月	11日 ショート棟会議 12日 ケアカンファレンス 19日 ケアカンファレンス 26日 ケアカンファレンス 30日 ケアカンファレンス	
6月	9日 ケアカンファレンス 23日 ケアカンファレンス	
7月	7日 ケアカンファレンス 14日 ケアカンファレンス 21日 ケアカンファレンス 28日 ケアカンファレンス	
8月	4日 ケアカンファレンス 18日 ケアカンファレンス 25日 ケアカンファレンス	25日~26日 介護支援専門員更新研修 (人見)
9月	1日 ケアカンファレンス 8日 ケアカンファレンス 22日 ケアカンファレンス 29日 ケアカンファレンス	5日 介護支援専門員更新研修 (人見) 12日~13日 介護支援専門員更新研修 (人見)
10月	3日 ケアカンファレンス 13日 ケアカンファレンス	
11月	10日 ケアカンファレンス 17日 ケアカンファレンス	
12月	1日 ケアカンファレンス 15日 ケアカンファレンス	
2月	2日 ケアカンファレンス 16日 ケアカンファレンス	
3月	2日 ケアカンファレンス 9日 ケアカンファレンス 23日 ケアカンファレンス	

3-8 実習受託・災害対策の実施状況

月	実習受託	災害対策
9月	22日 田老一小5年生福祉体験学習（菊地、金澤）	19日 第1回避難訓練（火災・水害訓練）
3月		16日 第2回避難訓練（火災・消火訓練）

4 ふれあい荘デイサービスセンター事業

4-1 事業実績の概要

利用者や家族のニーズに即した信頼される利用者本位のサービス提供に努めました。

当日の利用者数などに合わせ職員配置等調整し、効率的でより良いサービスの提供に努めました。

4-2 事業の成果と課題

(1) 事業の成果

①利用者や家族の要望に答え、提供時間前の受入れや延長利用、臨時の利用への対応、体調不良時や急変時の対応など誠実で信頼されるサービスを提供することができました。

②当日の利用者数などに合わせた職員配置を行い、効率的で安全なサービスを提供することができました。

③経営目標の年間利用延べ人数5,600人を達成することができました。

(2) 事業の課題

①退職により職員数が減となっているので、早急に職員を補充することです。

②年度後半は利用者数が減少に転じたので、利用者数を増やすことです。

4-3 添付係数資料の主な説明事項

(1) 令和4年度の平均要介護度は、前年度より0.19高くなり、2.37になりました。

(2) 令和4年度の年間利用延べ人数は、前年度より289人増加し、5,644人になりました。

4-4 利用実績

(1) 月別利用状況

項目	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
稼働日数	30	31	29	30	31	30	31	28	20	24	28	31	343
利用延人数	496	516	517	508	505	534	550	520	348	271	433	446	5,644
利用実人数	71	75	76	76	76	78	79	79	76	61	69	69	885
一日当たり利用者数	16.5	16.6	17.8	16.9	16.3	17.8	17.7	18.6	17.4	11.3	15.5	14.4	16.5

(2) 要介護度別利用状況 (実人数)

事業対象者	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
要介護1	5	7	7	7	7	7	7	7	7	1	5	5	72
要介護2	1	3	3	3	3	3	3	3	3	2	3	4	34
要介護3	5	4	4	4	3	4	6	4	4	3	5	4	50
要介護4	15	15	17	17	16	17	18	19	19	16	15	15	199
要介護5	21	21	19	18	19	18	19	19	17	12	17	18	218
要介護未認定	13	13	15	16	16	18	16	16	15	14	13	12	177
要介護未認定者計	9	9	9	8	9	8	8	8	9	10	8	7	102
要介護未認定者計	2	3	2	3	3	3	2	3	2	3	2	2	30
要介護未認定者計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	2	3
合計	71	75	76	76	76	78	79	79	76	61	69	69	885
平均介護度	2.37	2.41	2.35	2.39	2.43	2.41	2.32	2.34	2.32	2.49	2.36	2.31	2.37

(3) 要介護度別利用状況 (延人数)

事業対象者	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
要介護1	24	27	31	27	29	33	33	30	24	4	19	20	301
要介護2	4	12	12	12	11	9	12	10	7	7	10	15	121
要介護3	29	29	26	26	15	21	26	18	16	12	35	27	280
要介護4	124	132	119	136	125	137	148	158	107	73	106	114	1,479
要介護5	147	145	139	125	137	133	139	125	84	46	105	113	1,438
要介護未認定	92	96	108	114	112	123	120	119	67	62	77	72	1,162
要介護未認定者計	65	62	71	56	59	64	60	47	35	56	63	60	698
要介護未認定者計	11	13	11	12	17	14	12	13	8	11	10	10	142
要介護未認定者計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	8	15	23
合計	496	516	517	508	505	534	550	520	348	271	433	446	5,644

(4) 加算項目別利用状況 (延人数)

加算項目	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
入浴介助加算	372	379	386	379	390	406	409	400	136	241	335	334	4,167

(5) 利用者登録状況 (令和5年3月31日現在)

項目	男性	女性	計
登録者数	16	53	69

(6) 年齢分布 (令和5年3月31日現在)

年齢	男性	女性	計
～64	0	0	0
65～69	0	1	1
70～74	4	1	5
75～79	0	2	2
80～84	2	14	16
85～89	6	15	21
90～	4	20	24
計	16	53	69

(7) 利用者地域別分布 (令和5年3月31日現在)

青	倉	前	神	田	小	代	大	平	内	林	田	田	老
0	2	4	5	5	4	5	5	5	5	1	1	1	4
館が森市営	三王団地	下荒谷	和野	新田	重津部	青野	滝小堀	内水	沢	内水	内水	沢	待
0	6	0	1	0	0	2	5	5	1	5	1	9	9
撰待和野小	本	代	山	佐	原	近内市営	山口	八木	沢	八木	沢	合	計
1	1	2	5	2	2	1	2	0	0	0	0	69	69

5 ふれあい荘ホームヘルパーステーション事業

5-1 事業実績の概要

年中無休の365日サービスを実施して、利用者の尊厳を保持した在宅での生活の質の維持のための支援、自立生活支援にむけたサービスが提供できるよう職員研修を充実させながら実施しました。また、宮古市、保健・医療・福祉サービス機関との連携を図りながらサービスの提供を実施しました。

5-2 事業の成果と課題

(1) 事業の成果

- ①医療や関係機関等の連絡を密にするとともに利用者の要望を把握して、自立生活支援に向けてのサービスが提供できるよう職員研修は予定どおり実施できました。
- ②毎月開催の訪問介護士会議は、感染症対策として開催を控えた月がありましたが、電話やFAX等の連絡手段も用いて、共通認識を持った個別の援助を提供することができました。
- ③感染症対策を徹底し、今年度も事業停止期間はありませんでした。他事業所の休業や事業短縮時に、追加訪問や緊急的に自宅での入浴介助を受け入れ、対応しました。

(2) 事業の課題

- ①新規利用者を積極的に受け入れてはいますが、施設等の入所希望も多く、短期間の利用で終了となるケースが増えています。現在の利用者ができるだけ長く在宅で過ごせるように支援を続けることです。
- ②田老地区内でも、利用者宅から次の利用者宅への移動に時間がかかる現状があります。感染症の対策にも時間がかかるので、効率的に訪問できるように調整することです。

5-3 添付資料の主な説明事項

- (1) 令和4年度の年間利用延人数は、前年度より593人減少し、2,509人になりました。
- (2) 令和4年度末の登録利用者数は、前年度より6人減少し、29人になりました。
- (3) 令和4年度末の経過的要支援、事業対象者、要支援1～2、要介護1～2の登録利用者数は、前年度より3人減少し、24人で全体の82.7%になりました。
- (4) 令和4年度末の80歳以上の登録利用者数は、前年度より4人減少し、23人で全体の79.3%になりました。

5-4 利用事績

(1) 要介護度別利用状況(実人数)

要介護度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
経過的要支援	0	0	1	0	2	0	0	0	1	0	2	0	6
事業対象者	2	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	13
要支援1.2	1	1	1	2	3	3	2	2	2	2	1	1	21
要介護1	8	9	9	11	11	11	11	10	10	8	10	10	118
要介護2	11	10	9	8	9	8	8	10	8	9	8	7	105
要介護3	4	4	4	3	2	3	3	3	3	4	3	3	39
要介護4	2	2	2	2	3	2	2	2	2	2	0	0	21
要介護5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
計	28	27	27	27	31	28	27	28	27	26	25	22	323

(2) 要介護度別利用状況(延人数)

要介護度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
経過的要支援	0	0	7	0	27	0	0	0	4	0	12	0	50
事業対象者	8	4	4	4	4	2	4	4	4	4	3	3	48
要支援1.2	4	4	3	8	12	8	8	8	7	7	4	4	77
要介護1	54	58	64	68	65	66	66	53	66	32	44	57	693
要介護2	87	85	82	71	62	78	73	86	82	73	81	81	941
要介護3	40	43	32	26	7	28	29	29	24	30	26	30	344
要介護4	37	35	29	39	36	41	51	21	34	33	0	0	356
要介護5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
計	230	229	221	216	213	223	231	201	221	179	170	175	2,509

(3) サービス別(延人数)

内容	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
身体介護	80	74	76	59	65	67	75	60	50	32	56	56	750
家事援助	68	62	69	75	74	69	73	75	75	71	76	83	870
複合	82	93	76	82	74	87	83	66	96	76	38	36	889
計	230	229	221	216	213	223	231	201	221	179	170	175	2,509

(4) 利用登録者数 (令和5年3月31日現在)

要介護度別	
経過的要支援	0
事業対象者	1
要支援 1.2	2
要介護 1	11
要介護 2	10
要介護 3	3
要介護 4	1
要介護 5	1
計	29

年齢別利用者	
～64歳	1
65～69歳	1
70～74歳	2
75～79歳	2
80～84歳	8
85～89歳	8
90～94歳	4
95～99歳	3
計	29

行政区別利用者		
末前	0	3
養呂地・青倉	1	3
神田・小田代	0	1
大平・檜内	3	0
小林・田の沢	3	1
荒谷	2	4
田老一丁目	7	1
計		29

男女別利用者	
男	14
女	15
計	29

6 ふれあい荘在宅介護支援センター事業

6-1 事業実績の概要

利用者及び家族の心身の状態や生活全般について、各関係機関と連携を図って状態を把握し、利用者ができる限り自立した生活を送ることができるように、必要な介護サービスを総合的に提供して、要介護状態の軽減や悪化の防止ができるように支援しました。また、総合的な支援が行えるよう、職員の資質向上のための研修を実施しました。

6-2 事業の成果と課題

(1) 事業の成果

- ①医療機関との連絡を密に取ることにより、退院後の在宅生活がスムーズに再開できるよう支援することができました。
- ②サービス担当者会議等により、関係機関との連携を図って共通理解のもと、サービスを提供することができました。
- ③新型コロナウイルス感染防止のため、外部研修は中止となるなど、あまり参加することができませんでしたが、事業所内で行う週1回のケース等検討会議や毎月行う所内会議内での研修に取り組み、職員の資質向上に努めました。

(2) 事業の課題

- ①令和3年度の新規相談数が28件で、令和4年度の新規相談数は7件と相談件数は少なくなりました。令和4年6月より職員体制が4名から3名になったことで新規受け入れが出来なくなったこと、介護サービスの利用につながらなかったり、入院・入所や亡くなる利用者の方が多いために実績数が減りました。

6-3 添付係数資料の説明事項

- (1) 令和4年度の年間給付総数は、前年度より97件減少し、1,203件になりました。
- (2) 令和4年度の事業対象者及び要支援1～2を除く要介護者の年間給付総数は、前年度より78件減少し、1,052件になりました。

6-4 給付実績

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
事業対象者	6	7	7	7	7	7	7	7	7	1	5	5	73
要支援1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	12
要支援2	8	8	8	7	6	6	8	5	3	2	2	3	66
要介護1	25	23	25	23	22	22	23	22	22	20	20	23	270
要介護2	39	40	38	38	37	37	35	36	33	31	31	32	427
要介護3	15	16	14	15	15	16	17	16	19	20	16	14	193
要介護4	11	11	11	11	11	11	10	9	12	10	10	9	126
要介護5	2	3	2	5	4	3	2	3	3	3	3	3	36
計	107	109	106	107	103	103	103	99	100	88	88	90	1,203
未認定者	5	4	6	1	3		1	4	2	4	6	2	38

事業報告の附属明細書

令和4年度事業報告には、社会福祉法施行規則第2条の25第3項に規定する「事業報告の内容を補足する重要な事項」に該当する事項はありません。

社会福祉法人 田老和心会

理事長 野 崎 光 廣

